

船舶事故調査報告書

平成29年9月21日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	養殖施設損傷
発生日時	平成29年2月9日 03時15分ごろ
発生場所	熊本県上天草市柳ノ瀬戸 上天草港柳防波堤灯台から真方位183°600m付近 (概位 北緯32°32.5′ 東経130°26.5′)
事故の概要	液体化学薬品ばら積船一興丸は、東南東進中、真珠養殖施設に進入し、同施設が損傷した。
事故調査の経過	平成29年4月11日、主管調査官（長崎事務所）を指名原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	液体化学薬品ばら積船 一興丸、198トン
船舶番号、船舶所有者等	132682、一興汽船有限会社
乗組員等に関する情報	船長、五級（航海）
負傷者	なし
損傷	本船 なし 真珠養殖施設 筏の外枠等に折損、錨索等に切損
気象・海象	気象：天気 雨、風向 北東、風力 2、視界 やや不良 海象：波高 約0.5m、潮汐 上げ潮の初期
事故の経過	<p>本船は、船長ほか3人が乗り組み、助八瀬灯浮標の北方沖で、上天戸ノ鼻と下天戸ノ鼻の間付近に向けて、約10.8ノットの対地速力で東南東進した。</p> <p>船長は、本船の右舷側に浮子を認め、真珠養殖施設に進入したことに気付いた。</p> <p>船長は、本事故発生場所付近の海域に真珠養殖施設が存在することを知っており、海図にその位置を記入していたが、GPSプロッターには入力していなかった。</p> <p>船長は、本事故当時、GPSプロッター及びレーダーを作動させていたが、レーダーに真珠養殖施設の映像を認めなかった。</p> <p>真珠養殖施設には、北側と東側の角部に太陽電池式の赤色LED点滅灯が設置されていたが、船長は同点滅灯が設置されていることを知らなかった。</p> <p>船長は、雨で視界が良くなかったため、真珠養殖施設の点滅灯の灯光を見落としたのではないかと本事故後に思った。</p>
分析	<p>本船は、船長が、真珠養殖施設の点滅灯の灯光を見落としたことから、同施設に進入して同施設に損傷が生じたものと考えられる。</p> <p>船長は、雨で視界が良くなかったこと、及び真珠養殖施設に点滅灯が設置されていることを知らなかったことから、同施設の点滅灯の灯</p>

	光を見落とした可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、船長が、真珠養殖施設の点滅灯の灯光を見落としたため、本船が同施設に進入したことにより発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none">・ 常時適切な見張りを行うこと。・ G P S プロッターに航行海域の養殖施設を入力するとともに、同施設の標識灯の有無、灯質等を把握しておくことが望ましい。